



40年後は何をしていますか？

この頃、夕方（日没後）西の空を見ると、とても明るい星が2つ並んで見えます。夜空の中で一番明るい金星と、2番目に明るい木星です。この2つは、惑星といって、星座をつくる星と違い、日によって位置が少しずつ移動します。この2つの星が、今少しずつ近づいていて、3月2日にとっても近くなるそうです（なんと月の直径くらいの近さ！）。実際には数億キロメートルも離れていますが、見かけの位置（方角）がとても近づくのです。年に一回くらいは近づいて見えるようですが、夕方にこれ以上の良い条件で見られるのは、40年後の2064年9月6日だそうです。

40年後、どんな社会になっているのでしょうか。今小学生の皆さんは、50歳前後になっています。どんな生活をしているのでしょうか。今頑張っていることが、きっとその時の自分の中で力になっていることでしょう。「夢をもち ともにやりぬく 南っ子」を目指して仲間と一緒に生活していることが、必ず40年後の自分につながっていきます。

さて、6年生の卒業文集にお祝いの言葉を添えさせていただきました。

小学校を卒業して次のステージを歩き始める、6年生へのエールの詩です。

これから先、大変なことや困ったことがたくさんあると思いますが、周りの人と協力して、お互いの自分らしさを大切にして、生きていってほしいと願うものです。磐田南小の皆さんにも送りたい言葉ですので、読んでみてください。

卒業をお祝いして

校長 松井 信治

宇宙ができてから百三十八億年というけれど

宇宙ができる前は そこに何があったの？

宇宙を造るために使われた材料って何だろう？

地球ができてから四十六億年というけれど

こんなにたくさんのお水は どこから来たの？

こんなにたくさんのお生物は どのように誕生したの？

皆さんが生まれて十二年というけれど

自分の体は どのようにつくられたの？

自分の思いや考えって どのように生まれてくるの？

自分のいのちの正体って何だろう？

世の中 わかっているようでわからないことだらけ

でも 今 自分は 生きている

いのちが 自分の中で 生きている

わからないことをわかっていこうとしながら

うまくいかないことを乗り越えようとしながら

一生懸命生きている

これからもずっと手探りかもしれないけれど

周りの誰かと一緒なら 少し心強くなって

きっと前向きに生きていけるはず

今の自分とじっくり向き合って

素敵な人生を送ってください